

謹啓 錦秋の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、志賀神社秋季例大祭を左記のとおり執り行う運びとなりました。

本年は、中の村当屋が当屋番として大坪常会が本当屋を務めさせて頂き、皆様の「ご協力」を得まして諸準備を進めているところでございます。

本年は、コロナ禍による奉納行事の自粛が続きましたので、実に五年ぶりの本格的な行事奉納となります。当屋として、地域の高齢化と人口減少が深刻化する中、奉仕役の確保のみならずいかに持続可能な例大祭とするか、常会員一同揃って腐心して参りました。幸いにも志賀神社総代会の「意向」もあつて志賀神社芸能伝統保存会が発足致しました。それを踏まえて神楽団は招聘せず、市無形民俗文化財に指定されております六神儀を中心に、巫女の舞、楽打ち、神輿、獅子舞、祭礼原へのお旅を奉納することに致しました。いずれの次第も山川草木に揺られて暮らしてきた人々が、何とあるを知らねど涙ごぼる心象を、時を運ねて、芸能という形へと昇華させてきたものでございます。

全ての次第を氏子による行事奉納と致すことで、これら伝統芸能を保存していく意義も「ございますし、何より皆様に満足頂ける例大祭にしよう」と心がけております。孫や子、親類縁者等がこれら行事に参加致しますので、氏子の皆様には、なにとぞお誘い合わせの上、多数「ご参拝」頂きますよう謹んでご案内申し上げます。

謹白

志賀神社秋季例大祭行事次第

一、前夜祭 十月十九日(土)午後五時半から 祭典

巫女の舞、六神儀奉納 志賀神社氏子

一、大祭 十月二十日(日)午後一時から 祭典

巫女の舞、楽打ち、獅子舞奉納 志賀神社氏子

一、送祭 十月二十一日(月)午後一時半から 祭典

令和六年十月吉日

中の村当屋

大坪常会本当屋

志賀神社氏子各位